



ふじみ自然塾 だより

2017.7.10

第 14-2 号

発行；富士見市民大学
ふじみ自然塾
編集；同 企画運営スタッフ
発行日；不定期

1. 第3回講座(合同講座) 関野農園見学会

6月24日13:30～15:30に特別研修コースと合同で、関野農園の見学会を実施した。

最初の畑では、ジャガ芋・西瓜・マクワウリ・トウモロコシ・鷹の爪などの栽培状況、定植準備中のカボチャ畝・種まき準備中の人参畝などを見学した。見学をしながら、連作障害・作物の病気・害虫・土中微生物の効用などについて話を伺った。

さらに、別の畑へ移動し、オクラ・ミニトマト・トマト・キュウリ・ナス・エゴマ・ズッキーニなどを見学した。今年はトマト・キュウリ・ナスなどに連作障害が原因と思われる萎凋病が発生しているとの話だった。

この後、先生の自宅敷地内で自家採種場や採種用にサヤをつけた三浦大根なども見学させていただいた。

2. 第4回講座 農場見学と座学ほか

7月1日9:10に難波田城公園内の大澤家に集合。この日も雨で農業実習は中止。第1回は雨、第2回は時間が足りず、これまでに渋谷農園(南畑)・営農用農場の見学をしていないので、雨が強くなる前にと無理をお願いして営農用農場の見学をさせていただいた。

まず、キュウリ・トマト畑を見学。ほかの畑へ移動して、カボチャ・ナス・万願寺唐辛子などを見学した。

途中で雨が強くなってきたので、大急ぎで、実習農場(第2農場)へ移動して、キュウリを収穫するとともに、ほかの野菜類の状況を見学した。

大澤家に戻り、実習農場で収穫したキュウリ(上高地)とスタッフが持参した相模半白キュウリを食べ比べ、残ったキュウリはジャンケンで分配した。

その後、Q&A形式で野菜の育て方や病虫害について

3. 第5回講座(合同講座) 大豆の種まきほか

7月8日15:30～17:40に休耕中の実習農場(第1農場)で、大豆とニンジンの種まきを行った。

まず、草肥と雑草を除去し、先生に耕耘機をかけていただき、その後、クワ・スコップとレーキで畝作りして、大豆の種まきを行った。種まき後は、発芽時に鳥に食べられぬように、防鳥ネットを掛けた。さらに、4～5日間は晴天が続く予報のため、水やりをした。

この後、収穫祭に使うニンジンの種まきを行った。種まき後は、乾燥防止用に稲ワラを掛け、水やりをした。

最後に、感想を述べ合い、講座は終了・散会した。

作業の合間に、スタッフが第2農場のキュウリと枝豆



写真①；見学会風景

見学会後、ズッキーニ・エゴマ・バジルを直売していただき、お土産を手に、皆笑顔で帰っていった。



写真②；雨中の農場見学

先生の話をお伺い。感想では「雨降りだったが、たっぷり話ができ良かった」との声も多く聞かれ、スタッフとしてはホッとした雨の講座だった。



写真③；大豆の畝作り・種まき

を収穫し、お土産として分配した。